

○青森森林管理署の「一貫作業システム現地研修会」に参加しました。

平成28年10月13日(木)に青森県東津軽郡郡外ヶ浜町の矢櫃山国有林で開催された一貫作業システム現地研修会に、青森事務所から3名が参加してきました。

林業の低コスト化に向けて、今年度から各署で導入している、伐採から植付けまでの一貫作業システムについて署独自の現地研修会であり、関係者30名以上の参加となりました。

青森森林管理署では今年度から、貴重な資源である「青森ヒバ」の再生に取り組んでおり、今回の研修会場はスギの造林地を伐採した後に青森ヒバを植栽する箇所です。

まずは請負業者で、スギを伐倒・玉切り、地拵を省略するため、植付けの邪魔にならないように枝条を整理するところまで実演していただきました。

次は伐採跡地に、青森ヒバのコンテナ苗を使って植付け体験を参加者で行い、その後、請負業者からの体験談や全体での意見交換を行いました。

一貫作業システムはこれから普及していく事業であり、東北森林管理局管内では今年度から各所で実施していますが、始めたばかりの事業であるため、実際に作業した感想や意見などを聞くことができ、意見交換をすることで、今後の参考になりました。

青森事務所では今後も国有林材の有効な資源活用に貢献していきたいと考えています。

